

SSKS 療育ねっとわーく川崎

2021年11月20日発行
No.246 (4000部)
NPO法人
療育ねっとわーく川崎
発行者 江川 文誠
編集者 佐藤 紀喜

人口呼吸器の内部バッテリーは、数時間しか持ちません。そこで、災害などによる長時間の停電発生時においても人工呼吸器への電力供給が可能とな

す。ひとつは、非常用電源装置の給付で

さらされる可能性の高い、常時人工呼吸器を使用されている方への対策になります。

2021年9月から始まりました。

今回は、停電によって生命の危機に

訪問し、直接意見を聞かれるなどされ

災害時電源確保のための二つの施策が、

一部署が利用されているご家庭に

うために、健康福祉局内に危機管理担

当部署がつけられました。担当部署の

方呼吸器を利用されているご家庭に

です。川崎市では、昨年度から障害のあ

る人への大規模自然災害時の対策を行

うために、健康福祉局内に危機管理担

当部署がつけられました。担当部署の

方呼吸器を利用されているご家庭に

です。川崎市では、昨年度から障害のあ

る人への大規模自然災害時の対策を行

うために、健康福祉局内に危機管理担

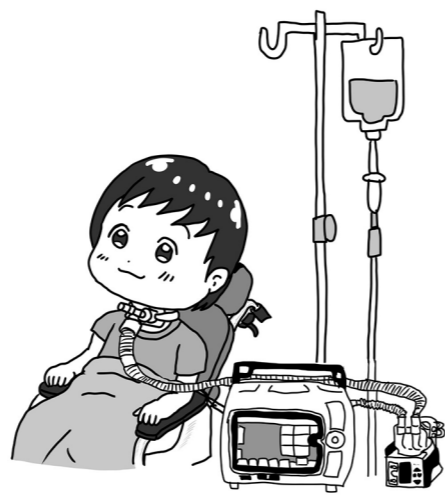
当部署がつけられました。担当部署の

方呼吸器を利用されているご家庭に

です。川崎市では、昨年度から障害のあ



Q1 うちの子は医療的ケアがあり、災害があるたびに、停電になったらどうしようといつも不安に思っています。川崎市で、災害時の電源を確保する支援ができたと聞いたのですが、どんなもの



るためには非常用電源装置が必要になります。その電源を新たに購入する際に給付が受けられるようになりました。

もうひとつは、発災後地域が停電した場合に、市内3カ所の二時避難所に設置されたプラグインハイブリッド車によって医療機器の外部バッテリーに充電が受けられる制度です(くわしくは3面をご覧ください)。

これらの施策について、人工呼吸器

を使用されているご家族である川崎呼吸器っ子の会の方から、意見をいただきました。こういった事業を始めてくれることは大変有難い。ただし、夜間だけ呼吸器の子は、今回の給付対象外であることは改善してほしい。

また、呼吸器だけではなく、吸引器や酸素供給器など、電気を使う医療機器で命繋いでいる方はたくさんいると思う。是非範囲は拡大の方向で進めていただきたい。これで終わりとはしてほしくない。

・災害時に給電車(ハイブリッド車)が各家庭あるいは拠点に巡回して給電させるという動きも聞いている。その構想自体はともよいと思うが、実際本当にうまく運用されるかは不安。

任意参加者だけでもよいと思うので、可能な範囲で訓練を実施したほうがよいと考える(給電車は、現在のところ拠点に設置となっています)。

今月号の目次

- 1 こんなときどうするの.....1
- 2 スマホにバリアフリー地図を表示利用できるアプリ.....2
- 3 川崎市在宅人工呼吸器使用者災害時電源給付事業.....3
- 4 2021かわさき子どもの権利の日市民企画事業 フォーラム.....4
- 5 2021年9月防災研修報告.....7

(本誌5・6・7・8面は会員のみに郵送)

2021かわさき子どもの権利の日市民企画事業 フォーラム

障がいのある子どもたちの地域生活支援

～子どもの育ちに大切な支援を考える～



19回目を迎えたフォーラムでは、今年も様々な立場の人が集まって、障がいのある子どもたち、特別な配慮が必要な子どもたちの育ちに必要な支援について考えます。今回は「子育てに困難を抱える家庭と子どもの権利」をテーマにします。新型コロナ感染症は、家庭や社会の環境を大きく変えました。そんな今だからこそ、「子どもの権利」について改めて考えてみませんか？

元川崎市北部児童相談所・所長の野村謙二氏を講師に迎え、子ども達をめぐる状況、特に障がいのある子どもたちの権利は守られているか、児童相談所は子どもたちの権利をどう守っているか、家族や支援者に向け、知ってほしいことや考えてほしいことなどをお話して頂きます。

日時 11月23日(火・祝)
13:30~16:00 (受付13:00~)

会場 ① 総合自治会館大会議室(1,2,3)
※定員数については裏面参照
② Zoomによるオンライン
★会場参加かZoom参加かを決めてお申込み下さい

内容 「子育てに困難を抱える家庭と子どもの権利」
I 基調報告 野村謙二氏(元川崎市北部児童相談所・所長)
II グループディスカッション(地域別) ※内容は一部変更になることがあります。

参加費 無料

参加申込みQRコード



★参加希望の方、事前に申込みが必要です。
事務局までお名前と連絡先をお知らせいただくか、左記のQRコードからお申込み下さい。

豊かな地域療育を考える連絡会事務局 (担当:七川)
TEL 044-455-7468 FAX 044-455-7498
MAIL yutakanaryoiku@gmail.com

保護者、支援者の皆様の参加をお待ちしています!

(連絡先) 〒214-0014 川崎市多摩区登戸2981 サポートセンター Rond
TEL 044-930-0160 Fax 044-930-0128 e-mail: tani@rond.jp http://rond2981.jimdo.com/
(会費振込先) 郵便振込 00280-2-26842 特定非営利活動法人療育ねっとわーく川崎
■会費・賛助会費の別をお書きください。振込用紙が必要な方はお知らせ下さい。年会費 2500円 賛助会費 一口 1000円

会員・賛助会員募集



川崎市在宅人工呼吸器使用者 災害時電源給付事業

紀さんの制度情報

24時間人工呼吸器を使用する在宅の方へ、災害時に生命を維持する上で必要となる非常用電源装置等を給付することによって、災害時における要援護者の支援体制の拡充を図ることを目的としている事業です（以下、川崎市のホームページからの抜粋です）。

○給付対象者

在宅で、24時間人工呼吸器を使用されている方（年齢要件はありません。）

○給付の対象となる非常用電源装置等

下図の機器要件を満たす機器で、新たに購入する機器が給付の対象となります。

非常用電源の種目、耐用年数及び給付上限額			
種目	機器要件	耐用年数	給付上限額
正弦波インバーター発電機	人工呼吸器利用者又は介助者が容易に使用可能な、ガソリン又はガスボンベ等で作動する正弦波インバーター発電機で、定格出力が850VA以上のもの	10年	120,000円
ポータブル電源（蓄電池）	人工呼吸器利用者又は介助者が容易に使用及び運搬可能で、放電後に外部電源により充電が可能な、蓄電機能を有する正弦波交流出力の電源装置で、定格出力が300W以上のもの	3年	60,000円
DC/AC インバーター（カーインバーター）	人工呼吸器利用者又は介助者が容易に使用可能な、自動車用バッテリー等の直流電源（DC）を正弦波交流電源（AC）に変換する装置で、定格出力が300W以上のもの	5年	45,000円

○自己負担額について

市民税・所得割額に応じて、負担額が必要になります。

○申請について

申請は市指定の見積書を用いて、機器の購入を希望する事業者に見積りを依頼し、申請書の提出・審査によって給付が決まります。給付決定の前に購入した場合は、給付が受けられません。2号様式）を用いて、機器の購入を希望する事業者に見積りを依頼することから始まります。申請には、課税証明書や医師による24時間人工呼吸器を使用することの証明・意見書などの提出資料が必要です。

②医療的ケア児者への発災時の電源確保事業

大規模災害発災による停電時の緊急対応として、人工呼吸器を装着している医療的ケア児者に対し、川崎市が用意するプラグインハイブリッド車から、医療機器の外部バッテリーへの充電ができる制度です。

車両の設置場所 車両は市内3か所の二次避難所に、設置を予定しています（注3）。

総合リハビリテーション推進センター（川崎市日進町5-1、電話044-223-6973）

中部リハビリテーションセンター（中原区井田3-16-1、電話044-750-0686）

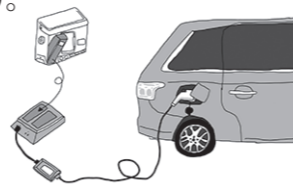
北部リハビリテーションセンター（麻生区百合丘2-8-2、電話044-281-6621）

利用されるには、以下の「医療的ケア児・者等支援拠点」に事前の登録が必要です

川崎市・幸区・中原区の方は、総合リハビリテーション推進センター ☎ 223-6973

高津区・宮前区・多摩区・麻生区の方は、地域相談支援センターそれいゆ ☎ 281-0037

医療的ケア全般についても、相談に乗っていただけます。



スマホにバリアフリー地図を 表示し利用できるアプリ

電子化した障害者手帳をスマホに表示して利用出来るアプリ「ミライロID」。療ねニュース6月号では、今年3月から全国の鉄道会社で利用出来ることになったとお伝えしましたが、ミライロIDと同じ会社が提供するバリアフリー地図アプリに「Bmaps」というものがあります。

「Bmaps」には車椅子での外出に便利な機能があります。お店の入り口の段差や多機能トイレの有無が調べられます。例えば飲食店を利用する際、ふつうなら食べログなどで料理が美味しいか、金額はどの程度なのかを調べますが、車椅子だとそもそも「店に入れるかどうか」が重要な情報になります。そこで店に段差がないかなどの情報をアプリ利用者からの投稿で集めて掲載しているのですが、実際に役立つ情報になるよう段差がある場合は「1段だけなのか、2段以上あるのか」まで記載されて

います。これは段差が1段のみなら車椅子の種類によっては前輪を上げれば入店が可能だからです。私が使う車椅子でも低めの1段なら乗り越えられるため、これは重要な情報です。

他にも多目的トイレの有無については利用者からの情報だけでなく、ファミリーマートからは公式に情報提供を受けています。これはファミリーマートによる社会的貢献の1つで、以前から店舗での多機能トイレの設置を進めており、現在では全国約5千店に整備しているため、この情報がまとめて記載されているそうです。私の近所にも多目的トイレのあるファミリーマートがあり、初めて知った際にはコンビニにまで多目的トイレが設置されていることに大変驚きました。

余談ですが、ファミリーマートは

ミライロIDへ店舗で販売する商品のクーポンを提供しています。ミライロIDには多くの企業が関わっているため、ファミリーマートに限らずコンビニやファミレスなどの商品が安く買えるというクーポンが搭載されています。福祉とは全く関係のない機能ですが、こうした便利機能があるのはやはり民間企業が開発しているからだと感じます。

BmapsやミライロIDを提供する株式会社ミライロを起業した垣内社長は、骨形成不全症で車椅子生活を送る当事者の方です。以前テレビ東京の経済番組で、同じ福祉業界でも直接的な介護事業所や福祉機器メーカーの経営ではなく、ユニバーサルデザインや障害者雇用のコンサルティング業務などで事業展開する様子が取り上げられていました。

障害者や車椅子利用者の不便さというのは社会全体で見ればとてもニッチな分野なので、改善もされにくかったでしょう。そこを改善するのが行政ではなく当事者が経営する民間企業だったことには驚いています。

ですが、コロナが終息して自由に歩けるようになったらぜひ実際に利用してみたいです。

（金子文俊）



改訂版！ 2021年12月発売予定！

■2015年11月に、「豊かな地域療育を考える連絡会」で発行し、好評だった障害児の子育てハンドブックの改訂版を作っています。

◆現在急ピッチで編集作業中◆